

神崎中学校

図書館だより

第8号 令和6年(2024年)

神崎中学校図書館



12月



December 師走(しわす)

冬休み前 特別貸出をおこないます

返却のみ

12月12日(木)・12月13日(金)

借りた本は13日(金)までに必ず返却

冬休み前貸出

12月16日(月)～12月24日(火) 1人5冊まで

借りている本を全て返してから、冬休み中に読む本を借りて下さい。

借りた本は、**2025年1月10日(金)**までに 返却。

令和6年度 冬休み



* 開館日 *

● が開館日

日	月	火	水	木	金	土
12月	16	17	18	19	20	21
		冬休み前の貸出				
22	23	24	25	26	27	28
		終業式				
29	借りた本は2025年1月10日(金)までに返却。					
1月			1	2	3	4
			元旦			
5	6	7	8	9	10	11
			始業式		本の返却日	

開館時間

☆ 9:00 ～ 12:00

貸出冊数

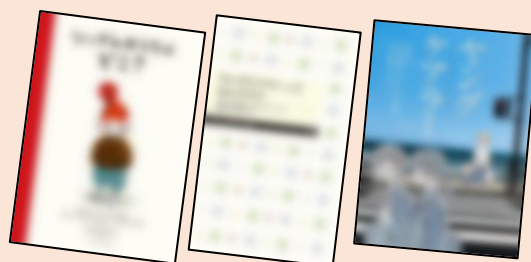
☆ 1人5冊まで



人権週間

12月4日～10日は人権週間です。
いじめや虐待、子どもの人権問題、
インターネット上の人権侵害、障害
のある人や外国人といった多様な人
権問題が存在しています。

図書室では人権に関する本を揃えて
います。



第60回 新春 読書感想文すいせん図書

この本もオススメ

全て図書室にあります

『書けないんじゃない、考えてないだけ。』
かんそう/作 サンマーク出版

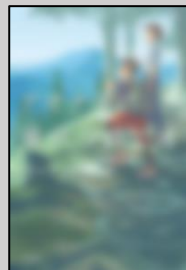
文章の書き方の本です。
全ての文章は「本気出して考えた
時間」で決まる。



816 カ

『アオナギの巣立つ森では』

にしがき ようこ著



とあることから親しくなった遠山あおばと成沢椰。二人は森の中で、オオタカの巣とそのヒナを発見する。このことは二人だけの秘密にして、ヒナの成長を見守ろうと約束するのだが…。

『学校に行かない僕の学校』

尾崎 英子著



中2の初夏、僕＝氷川薫はある出来事から生活が手につかなくなり、学校に行けなくなってしまった。家からも離れたくて、自分で見つけた寮付きのフリースクールに行くことに決めた。

『鈴の送り神修行ダイアリー』

山下 雅洋著



中2の鈴は、夏休みに田舎に帰省したが、ひょんなことから池に落ち、溺れてしまう。目覚めた場所は、この世とあの世の「あわいの世界」。そこには、死者の魂を送る死神・左衛門と八重という名の少女がいた。

『スタート』

楠 章子著



生きづらさをかかえる五人の子どもたちの前に、猫をつれた怪しい男があらわれ、救いの手を差し伸べるが……。今すぐそこにある、子どもたちの物語。

『空の手』

新井 けいこ著

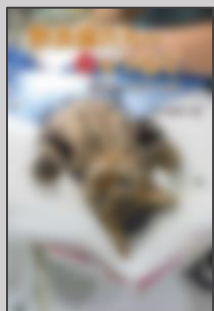


小学1年生の奏楽は空手を習いはじめた。その道場に通う同じ学年の遙人は、群を抜くうまさで奏楽はその姿に魅せられる。中学受験を言い訳に空手をやめた奏楽。そして、偶然、遙人が自分と同じ中学に通っていることを知る。

『野良猫たちの命をつなぐ』

獣医モコ先生の決意』

笹井 恵里子著



野良猫の不妊去勢手術を専門に行う病院を開き、これまで3万匹をこえる猫の手術を行ってきた齊藤朋子獣医師。熱い信念のもと、殺処分ゼロへ向け、つき進む姿をえがく。

『ファミリーマップ』

おおぎやなぎ ちか著



幼いころお母さんを亡くした中学生の陸は、お父さんと二人暮らし。お父さんが再婚することになり動揺する陸。新しいお母さん、妹の誕生、幼なじみの夢芽の悩みと、陸のまわりはめまぐるしく変わっていく。